

園だより

第 8 号

平成30年10月31日



お父さんお母さんの楽しむ姿から・・・

瀧川 小弓

運動会が終わったある日のこと。

朝のバス添乗をされていて、子ども達とクイズをしたりあやとりをしたりして遊んでいました。すると、年長児のTくんがポツリポツリ話し始めました。耳を傾けると…。

「あのね ボクね 大きくなってね」 「うん」

「好きな人ができてね 結婚するでしょ」 「うん」(おっ!? 何の話!!)

「それで 子どもが生まれるでしょ」 「うん うん」

「そしたら ばんけい幼稚園に入ってね」 「そう!」

「運動会で『おみこしワッショイ～パパママバージョン～』に出るんだ!」

「あら～ そう～!!!」

運動会恒例の父母競技『おみこしワッショイ～パパママバージョン～』、今年は例年に増して、アンカーがゴールするまでどのチームが勝利するかわからない大接戦で、競技をしているお父さんやお母さんも、観客席も、園児席も大いに盛り上がりました。

Tくんは年長児として鉄棒やリレーを頑張り、アナウンスなどの係りの仕事にも取り組みやり遂げました。そして、お父さんやお母さんが楽しそうに一所懸命取り組む姿を見て、“自分もやってみたい”と思い、話してくれたのでしょう。Tくんの気持ちに触れ、とても嬉しく温かい気持ちになりました。

10月の初めには虹の会主催の“山の子まつり”が行われ、春からお母さんたちがアイデアを出し合い、いろいろ工夫を凝らして準備をし、子ども達を楽しませていただきました。“山の子まつり”から刺激を受け、次は子ども達が“山の子まつりパート2”を行います。さて、今年はどんなお店ができるのか今からとても楽しみです。

運動会では、父母競技参加や用具係や園児係など係のお手伝いをさせていただき、また山の子まつりの運営など、たくさんのお父さんやお母さんの力が集まり、そのお父さんやお母さんの姿から子ども達が楽しく“やってみたい”“やってみよう”という気持ちにつながっていることを感じます。いつも保育を温かく見守り、ご協力いただきありがとうございます。この場をお借りしてお礼申し上げます。